



上海経済事情とビジネスチャンス -----新エネルギー車市場にクローズアップ

上海市外国投資促進中心 劉剛
2022年5月27日

目次

一. 2021上海経済実績と2022の勢い

二. 新エネルギー車市場について

三. テスラ

四. 日本自動車メーカーの動き

五. 可能なビジネスチャンス

Q:新エネルギー車を取り上げるとは?

A:ここ2-3年、同専門店が市内複合施設の定番テナントになりつつある。



テスラの専門店

Q:上海が新エネルギー車を取り上げるとは?

A:2021年末までに上海新エネルギー車販売台数累計で

全国NO.1

一. 2021上海経済実績と2022の勢い

1、2021年、上海が以下の経済指標を達成：

(1) GDP：

4.32兆人民元（1人民元＝約18円）、前年比8.1%伸びた

一. 2021上海経済実績と2022の勢い

1、2021年、上海が以下の経済指標を達成：

(2) 対外貿易：

輸出入総額が4.06万億人民元、前年比16.5%増加。

上海と日本間の輸出入総額が4115.6億人民元、前年比8%増加、全体の10.1%を占めた。

一、2021上海経済実績と2022の勢い

1、2021年、上海は以下の経済指標を達成：

(3) 外国投資：

実行ベースで225.51億米ドルの外資を利用し、前年比11.5%増。
多国籍企業地域本部が60社新規設立で、831社に達し、日本企業が21%を占める。

新規外資系企業6708社、前年比16.6%増加。

新規日系企業266社、前年比13.7%増加。

一、2021上海経済実績と2022の勢い

2、2022上海経済の勢い

(1) 2022年度初回外資プロジェクト集中調印式

2022年2月11日、上海市政府が2022年度初回外資プロジェクト集中調印式を主催。53のプロジェクトで54.4億米ドルの投資総額。

そのうち、バイオ医薬、電子情報、自動車、消費財などの分野にプロジェクト37件。

一、2021上海経済実績と2022の勢い

2、2022上海経済勢い

(1) 2022年度初回外資プロジェクト集中調印式

日本の竹本油脂が2000万ドルを投資し、表面活性剤を製造するという案件がある。



TAKEMOTO

一、2021上海経済実績と2022の勢い

2、2022上海経済勢い

(2) 日系企業の位置づけ

上海市が日系企業の発展を非常に重視している。2022年1月4日、新年の勤務初日、市委書記、市長がそれぞれ2社を視察した。日本の近鉄国際物流とダイキンエアコンが訪問先として選ばれた。



一、2021上海経済実績と2022の勢い

2、2022上海経済勢い

(3) 第1四半期の状況

GDP：10010.25億人民元、前年比3.1%伸びた；

輸出入総額：10079.1億人民元、14.6%増；

外国投資（実行ベース）：66.28億米ドル、17.8%増；

新エネルギー車産高、98.2%増；

二. 新エネルギー車市場について

1、キャッチフレーズ：3060

中国が2030年までに二酸化炭素（CO₂）排出量をピークアウトさせ、2060年までに実質上の排出ゼロ、或いはカーボンニュートラルを実現するという目標。



二. 新エネルギー車市場について

3060と新エネルギー車

自動車を中心とする道路交通の炭素排出量は、国全体の炭素排出量の約10%を占めており、自動車産業の炭素排出削減を推進することは、炭素のピークアウト・カーボンニュートラルの目標達成に向けた極めて重要な一環となる。

交通分野の二酸化炭素排出を効果的に緩和するため、新エネルギー車が従来のガソリン車に取って代わり、新エネルギー車の将来性はより増している。

二. 新エネルギー車市場について

2、中国市場新エネルギー車の主な種類

バッテリー電気自動車（Battery Electric Vehicles、略称BEV）。

プラグインハイブリッド車（Plug-in Hybrid Electric Vehicle、略称PHEV）。

二. 新エネルギー車市場について

3、全国の状況

2021年、自動車生産台数：2608.2万台、 3.4%増

自動車販売台数：2627.5万台、 3.8%増

新エネルギー車生産台数：354.5万台、 159.5%増

新エネルギー車販売台数：352.1万台、 157.5%増

EV生産台数は294.2万台、 1.7倍増

EV販売台数は291.6万台、 1.6倍増

BEV：中国新エネルギー車市場の主流

二. 新エネルギー車市場について

4、上海の状況

2021年、新エネルギー車保有台数：63.5万台

新エネルギー車生産台数：63.2万台、160%増

新エネルギー車販売台数：25.4万台、105%増

新エネルギー車販売台数/新車販売台数 = 43%

2021年末までに、上海新エネルギー車販売台数累計：全国一

二. 新エネルギー車市場について

4、上海の状況

※充電インフラ設備：

2021年末までに、EV充電パイル：50万基以上

※人気車種トップ：

テスラのModel YとModel 3

※目標：

2025年、新エネルギー車生産台数120万台

BEV販売台数/新車販売台数 > 50%

三. テスラ

1、生産

2021年、テスラ上海：48万4130台を引き渡し、235%増

テスラ世界：93万6千台、上海が占める割合51.7%

2021年第3四半期（7-9月）に、初めて米カリフォルニア州フリーモントの工場を上回った。

2021年12月に、月次販売台数が7万台のレベル。

三. テスラ

2、輸出

2021年、テスラ上海：16
万台超

3、利益

2021年、55.19億米ドル
の純利益、665%増

4、研究開発

2021年10月、上海研究開
発イノベーションセンター



三. テスラ

5、充電インフラ

2021年9月末までに、上海でスーパー充電ステーション100棟、スーパー充電パイル1000基以上を完成。

現在、中国大陸でスーパー充電ステーション1100棟以上、スーパー充電パイル8300基以上を完成させることで、全ての省庁所在地都市、直轄市をカバー。

2022年1月31日から2月6日までの春節休み期間中、テスラ充電サービス利用回数が213.5万以上で、約2.4億キロを走行。

三. テスラ

6、新動向

2022年1月、59845台を交付、40499台を輸出。

2022年2月、上海工場から運転席が右にあるModel Yをイギリスに交付。

2022年2月下旬、工場増築に関する報告書を公表。

三. テスラ

7、競争力

(1) 工場建設コスト：65%安い

上海市が全力でサポート：

2018-10-17、土地賃貸契約を締結

2019-1-7、着工式

2019-10-25、竣工査収

2019-12-30、Model 3内部交付

三. テスラ

7、競争力

(2) 完備されたサプライチェーン

2021年5月、臨港ニューエリアで新エネルギー車分野の投資調印式、18社、投資総額160億人民元超。

2021年8月までに、100社以上の新エネルギー車関連企業がこの区域に集中し、テスラのサプライヤーが多い。

上海から走行距離4時間以内の長江デルタにある自動車部品メーカー。

三. テスラ

7、競争力

(2) 完備なサプライチェーン

ここでサプライヤー 2 社を紹介。

(a) 友升鋁業

(b) 寧徳時代

三. テスラ

(a) 友升鋁業

アメリカ系の合弁会社で、1992年、上海青浦区に設立。自動車アルミ合金部品を提供。2020年、テスラのサプライヤーに選定され、3月、テスラ上海ギガファクトリーの近くに新しい工場を作る。車の軽量化に合わせて、アルミ合金の割合を迅速に調整したり、部品のオーダーメイドしたりすることができるようになった。



上海友升铝业股份有限公司

Shanghai Unison Aluminum Co., Ltd

三. テスラ

(b) 寧徳時代

同社は中国新エネルギー車動力用電池大手で、2018年5月、日本の横浜で現地法人を作った。テスラ上海の最大の電池サプライヤーとして、より速く、より低コストでテスラに出荷するため、同社がテスラ上海ギガファクトリーから3キロ未満のところ、28億人民元を投じ、子会社を作る。



四. 日本自動車メーカーの動き

1、トヨタ

2020年4月、BYDと合併のBEV研究開発会社を設立。

発表：2025年までに、BEVを15車種提供。

2030年までに、BEVを30車種提供。

2030年、BEVのグローバル販売目標を350万台に。

四. 日本自動車メーカーの動き

2、日産

2020年7月、横浜でBEV・SUV車種Ariyaを発表。

2030年までに、BEVを15車種提供。

四. 日本自動車メーカーの動き

3、本田

2021年、2車種のBEVを中国工場で生産、2022年春販売開始。

5年以内に、中国市場向けにBEVを10車種提供。

五. 可能なビジネスチャンス

1、動力用電池リサイクル

(1) テスラの動き

2022年3月、テスラ広州社が経営範囲に蓄電池回収を増加。テスラ公表の「2020影響カレポ^oート」によると、同社が製造する動力用電池のうち92%の材料がリサイクルできる。2020年、1300トンのニッケル、300トンの銅、80トンのコバルトが回収された。

五. 可能なビジネスチャンス

1、動力用電池リサイクル

(2) 市場規模

中国汽車技術研究センターによると、

2020年までに退役した動力用電池累計：20万トン以上

2025年に、約78万トン

2030年に、237.3万トン



五. 可能なビジネスチャンス

1、動力用電池リサイクル

(3) リサイクルの経済性

動力用電池にはリチウム、ニッケル、コバルトなどの金属が含まれる。

2021年1月、電池用炭酸リチウム、約5万元/トン。

2022年2月、47万元/トンを突破。

五. 可能なビジネスチャンス

1、動力用電池リサイクル

(4) リサイクル方法

(a) 中古電池のリユース

対象電池：残量60-80%；

リユース分野：エネルギーストレージ、基地局、低速電気車
など。

リユースレベル：バッテリーレベル (battery) 、モジュールレベル (module) 、セルレベル (cell)

五. 可能なビジネスチャンス

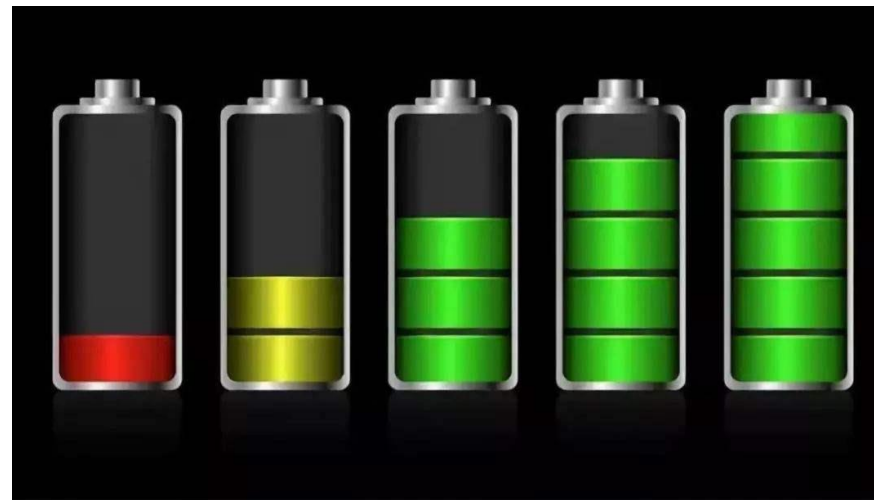
1、動力用電池リサイクル

(4) リサイクル方法

(b) 中古電池の解体

対象電池：残量60%以下。

使い道：解体によって、リチウム、ニッケル、コバルトなどの金属を引き出し、動力用電池製造に使う。



五. 可能なビジネスチャンス

1、動力用電池リサイクル

(5) 課題又はビジネスチャンス

◎電池製造段階：

よりリサイクルしやすい電池をデザインする。

◎回収輸送段階：

安全、効率的な輸送システムの構築。

◎回収評価段階：

客観的且つ速やかな残量価値評価、電池健康状態評価方法。

五. 可能なビジネスチャンス

1、動力用電池リサイクル

(5) 課題又はビジネスチャンス

◎回収技術：

各レベルのリユース、解体、環境保護、综合利用、品質確保などについて。

◎回収業者：

既存設備のグレードアップによって、リサイクルのコストダウンと収益アップを実現方法。

五. 可能なビジネスチャンス

2、新エネルギーヘビートラック

(1) 業界発展背景

国内にヘビートラック保有台数が約800万台で、自動車保有台数全体の2.67%だが、窒素酸化物(ちっそさんかぶつ)と粒子状物質の排出量がそれぞれ全体の85%と65%を占める。

二酸化炭素 (CO₂) 排出削減を目標にする上、ヘビートラックの新エネルギー化をしなければならないことで、省エネ、排出0の新エネルギーヘビートラックが流れになりつつある。

五. 可能なビジネスチャンス

2、新エネルギーヘビートラック

(2) 販売状況

- ◎ 2021年、ヘビートラック販売台数：139.1万台、14.1%減。
- ◎ 2021年、新エネルギーヘビートラック販売台数：1.04万台（保険加入）、3倍増。
- ◎ 1.04万台新エネルギーヘビートラックの中、BEV9650台。
- ◎ 9650台の中、牽引車5135台、642%増。
- ◎ 牽引車のうち、55%以上が後ほど紹介する「特百佳動力」という会社のパワートレイン（Power train system）を使う。

五. 可能なビジネスチャンス

2、新エネルギーヘビートラック

(2) 販売状況

◎市販約7割が電池交換タイプ。

◎ 2022年1月、新エネルギーヘビートラック販売台数：2283台、1318%増。

◎今年販売台数見込み：3万台突破。

五. 可能なビジネスチャンス

2、新エネルギーヘビートラック

(3) 新エネルギーヘビートラック普及の原因

◎購入：電池が交換式を採用し、リースすることができることから、トラック本体と電池が別になり、購入コストが大幅に下がる。

◎走行距離：電池1回、150-200キロ。

◎電池交換：3-5分間で済ませる。

◎エンジンシステムのメンテナンス費用：

ガソリン車、2-3万元、新エネルギー車、800-1000元。

五. 可能なビジネスチャンス

2、新エネルギーヘビートラック

(4) 新エネルギーヘビートラックの技術の種類

バッテリー電気自動車（Battery Electric Vehicles、略称BEV）。

ハイブリッド車（Hybrid Electric Vehicle、略称HEV）。

燃料電池車（Fuel Cell Vehicle、略称FCV）。

五. 可能なビジネスチャンス

2、新エネルギーヘビートラック

(4) 新エネルギーヘビートラックの技術の種類

主流：BEV

2022年1月、新エネルギーヘビートラック販売台数2283台のうち、2263台がBEV。

未来のスター：FCV

2021年、FCV販売台数779台で、前年比42倍増。

2022年北京冬季オリンピックで世界最大規模のFCVモデル運営が今後の普及に役立つ。

五. 可能なビジネスチャンス

2、新エネルギーヘビートラック

(5) 上海のユニコーン企業：「特百佳動力」

「特百佳動力」社は2016年に上海で設立、主に14トン以上の新エネルギーヘビートラックを対象に、パワートレインを提供。この分野で、国内マーケットシェアNO.1。

五. 可能なビジネスチャンス

2、新エネルギーヘビートラック

(5) 上海のユニコーン企業：「特百佳動力」



五. 可能なビジネスチャンス

2、新エネルギーヘビートラック

(5) 上海のユニコーン企業：「特百佳動力」

生産高：2019年、3000万元。

2020年、8900万元。

2021年、2.9億元。

2022年、10億元を突破（見込み）。

出荷実績：既に9000台以上の新エネルギーヘビートラックに
同社のパワートレインを搭載し、運営距離2.5億キロ以上。

五. 可能なビジネスチャンス

2、新エネルギーヘビートラック

(6) ヒント又はビジネスチャンス

ニッチな分野でも、ユニコーンまで成長するチャンスがある。
その入口が上海です。どうかビジネスチャンスの宝庫である上海への発現の旅をご検討ください。上海でお待ちしております。
上海へようこそ！



ご清聴ありがとうございました！

- 本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします

上海市外国投資促進中心

アジア・アフリカ部/副部長

劉剛

Tel : +86-189-1888-2939

E-mail : liugang@investsh.org.cn

<http://www.investsh.org.cn/cn/index.htm>

